

知的障害特別支援学級自立活動学習指導案

指導者 \*\* \*\*

1 題材名 クリスマス会を盛り上げよう

2 題材について

本学級は、計4名が在籍しており、個別の支援ニーズに応じて、特別支援学習及び交流学級で学習を行っている。素直で優しい性格の生徒が多く、穏やかに生活することや、教師とも適切な言葉遣いでコミュニケーションをとることができる。しかし、交流学級では、特定の友達としか話ができないAや周りの状況や雰囲気を考えすぎるため、自分の考えや思いを話すことができなくなるC、相手の気持ちを考えることが難しく、自分の思いだけで接する生徒など、コミュニケーション能力が低く、人との信頼関係を築くのが難しい生徒たちが在籍している。

本題材では、特別支援学校小学部・中学部 学習指導要領の自立活動編（平成30年）の目標「個々の児童または生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度および習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。」に基づいて設定した。また、内容については、以下の項目を選定している。

- |              |                                                     |
|--------------|-----------------------------------------------------|
| 2. 心理的な安定    | (2) 状況の理解と変化への対応に関すること。                             |
| 3. 人間関係の形成   | (3) 自己の理解と行動の調整に関すること。<br>(4) 集団への参加の基礎に関すること。      |
| 6. コミュニケーション | (2) 言語の受容と表出に関すること。<br>(4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。 |

本活動では、クリスマス会に向けてクラスで発表の内容について話し合い、本番に向けて一緒に活動することを通して、他者に対して良好な関係性を持続しつつ、自分の意思を伝えることができるようにするとともに、能動的ではなく自主的に活動を行うことができるようにすることをねらいとしている。

指導に当たっては、興味があることを通じて、率先して話をしたり前向きに物事を考えたりすることができる生徒たちの特性を生かし、「自分の性格」、「好きなことや苦手なことは何か」など、自分を見つめる時間をとることから始め、自己理解の過程の中でやりたいこと、できることを見つける活動にしていきたい。また、自分が何を伝えるのかを整理し、伝わったことを相手に確認することで、自分の考えがしっかり伝わったという成就感、安心感を味わうことができるようにしていきたいと考える。

3 生徒の実態と個別目標

|   | 実態                                                  | 目標                                          |
|---|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| A | ・あまり話したことのない相手には、自分の考えや思いを他者に伝えることができず固まってしまうことがある。 | ・言語活動を通して、他者の意見や考えを最後まで聞き、相手に適切に表現することができる。 |
| B | ・周囲からの見られ方を気にしすぎることがあり、自分の思いを伝えられないことがある。           | ・自分が思ったことや考えたことを、聞く人を意識してはっきりと伝えることができる。    |
| C | ・相手のことを考えすぎてしまい、自分の意見や考えを伝えられず、気持ちが落ち込んでしまうときがある。   | ・自分が思ったことや考えたことを、時と場合に応じて相手にはっきりと伝えることができる。 |

4 指導計画と評価（8時間扱い）

| 月  | 学習内容・活動 |                                                    | 評価                             |                                    |                                        |
|----|---------|----------------------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------|
|    |         |                                                    | A                              | B                                  | C                                      |
| 10 | 1<br>本時 | ・クリスマス会の発表内容を決定する。                                 | ・友達に自分の考えを伝えることができる。           | ・自己を理解し、まとめた内容について相手に伝えることができる。    | ・自分自身についてよく考え、主体的に活動することができる。          |
| 11 | 5       | ・発表内容について、具体的に話し合い、評価、見直しを行う。発表に向けて、練習や制作などの準備をする。 | ・話し合い活動の際に、自分の考えを他者に伝えることができる。 | ・話し合い活動の際に、自分の考えをまとめ、他者に伝えることができる。 | ・出し物の内容について考え、話し合いを通してよりよいものにしようとしている。 |
| 12 | 2       | ・クリスマス会で発表する。<br>・クリスマス会について反省をする。                 | ・クリスマス会に前向きに参加することができる。        | ・クリスマス会に参加し、堂々と出し物を披露することができる。     | ・周囲の気持ちや状況を捉え、的確に表現することができる。           |

## 5 本時の学習

### (1) 目標

#### ア 全体目標

○聞く人を意識しながら、自分の意見を相手に伝えることができる。

#### イ 個別目標

A：自己理解を深め、考えを伝えることができる。3－(3)

B：自分の考えをまとめ、記述したものを他者に伝えることができる。6－(4)

C：自分についてよく考え、まとめたものを他者に的確に伝えることができる。6－(4)

### (2) 準備・資料 筆記用具、ワークシート、タブレットPC

### (3) 展開

◇インプットの場面 ◆アウトプットの場面 ◎学び合い

|             | 学習内容・活動                                                         | 指導上の留意点・支援と評価                                                                |                                                                                                     |                                                                                                                    |                                                                                                                           |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |                                                                 | 全 体                                                                          | A                                                                                                   | B                                                                                                                  | C                                                                                                                         |
| 〈導入<br>5分〉  | 1 本時の活動を知る。<br>クリスマス会に向けて出し物を考えよう                               | ・クリスマスについて自由に話し合い、楽しい雰囲気での学習に入ることができるようにする。                                  | ◇本時の目標を確認し、がんばることを明確にすることで学習意欲を高める。                                                                 | ◇クリスマス会は、来年度以降も続く大切な活動であることを確認することで、意欲を高める。                                                                        |                                                                                                                           |
| 〈展開<br>40分〉 | 2 お話サイコロを行う。<br>・テーマを決めたサイコロを振り、出た目のテーマについて話す。聞いている人は必ず一つ質問をする。 | ・「話す」「聞く」ことについて、話すことへの苦手意識を軽減するためのものであることを伝える。                               | ◆質問に対しての答えを考えるのが難しい場合は、一緒に質問を考えて語彙を増やしていく。                                                          | ◆相手の話を聞くだけでなく、相手の発言に対して質問することを伝え、集中して発言を聞くようにする。                                                                   | ◆相手の話を聞くだけでなく、相手の発言に対して質問することを伝え、集中して発言を聞くようにする。                                                                          |
|             | 3 自分自身について考え、ワークシートにまとめる。<br>・自分の性格<br>・得意なこと、苦手なことなど           | ・今までの経験をもとに、自分自身について考え、肯定的に捉えることができるように助言する。                                 | ・自分を肯定的に捉えることができないときには、これまでの行動を称賛し、生徒の自己肯定感を高めるようにする。                                               | ・多くの考えや意見を出せるようコミュニケーションをとりながら活動を行う。                                                                               | ・目標を設定し、時間内に多くの考えや意見を出せるようコミュニケーションをとりながら活動を行う。                                                                           |
| 〈展開<br>40分〉 | 4 まとめたものを発表し、意見交流する。                                            | ・自分や友達のいいところを伝え合い、温かい言葉を大切にしよう助言する。<br>◎相手の話をよく聞き、お互いに質問できるように意識させる。         | ◇発表をするのが難しいときには、キーワードだけ発表するように助言する。<br>・発表できた際には、称賛し、今後の主体的な活動を促す。                                  | ◇伝える相手を意識し、聞き取りやすい発表を心がけるよう助言する。                                                                                   | ◇伝える際の表情やボディーランゲージなどを意識し、聞き取りやすい発表を心がけるよう助言する。                                                                            |
|             | 5 自分たちの特性や長所を生かし、クリスマス会での内容について話し合う。                            | ・発表ノートの機能を使い、考えがまとまりやすいようにする。<br>・できるだけ自分たちだけで話が進むように見守り、行き詰まってしまったときには助言する。 | ◆自分の考えがもてるように、今までの経験を基に考えるよう助言し、意見を出せるようにする。<br>(評) 学習内容を理解し、考えをまとめたものを相手に伝えることができる。<br>【ワークシート/観察】 | ◆「出し合う」「くらべる」「まとめる」という流れを踏まえて展開することを助言する。<br>(評) 自分自身について簡潔にまとめることができる。<br>【ワークシート】<br>(評) 考えを相手に簡潔に伝えることができる。【観察】 | ◆「出し合う」「くらべる」「まとめる」という流れを踏まえて展開することを助言する。<br>(評) 自分自身について簡潔にまとめることができる。<br>【ワークシート】<br>(評) 考えを相手に簡潔に、わかりやすく伝えることができる。【観察】 |
| 〈終末<br>5分〉  | 6 本時の振り返りをする。                                                   | ・本時の学習を振り返り、よくできたことを称賛することで、次時への意欲を持たせるようにする。                                | ・友達とのやりとりの中でよかった点を伝え、達成感を味わえるようにする。                                                                 | ・友達の活動への取り組みについても目を向け、よさを伝えるように助言する。                                                                               |                                                                                                                           |